

渡辺ハウジングOBの皆様と
楽々のお客様にお届けする

やすらぎ通信

渡辺ハウジング
03-3959-8743



寒さが続く中、草木が芽吹き、
花が咲き、小鳥がさえずる姿に
ふと気づくたびに、自然と顔が
ほころびます。

ほんの小さな春の兆しに希望

を感じる頃になりましたが、皆さん如何お過ごしでしょうか？

開催中の北京冬季五輪は一部に不透明な判定があったものの、
若い選手たちの大活躍に元気をもらいました。

これを機に、明るい未来が開かれることを願い
ます。



早咲きの梅のつぼみもふくらみかけ、やわらかい香りに癒されます。 あたたかい春はすぐそこまでけています。

寒さに負けず、元気に明るい季節を待ちましょう！

家を建てる段取り（16）

引き続き、家を建てる際に大切な段取りについて書かせていただきます。どんな段階を経て家が完成するのかを楽しみながらご理解いただければ幸いです。

【解体工事が必要な場合と地盤調査】

家を新築するにあたり、先ずは建築場所を更地にすることから始めます。



これまで住んでいた家を取り壊して
新しい家を建てる場合や、古屋付きの土地を購入した
場合、解体工事をしなければなりません。

※古い家にも固定資産税がかかっていますが、取り壊して「建物滅失登記」をすれば、課税台帳から削除され、固定資産税はからなくなります。

解体した家の廃棄物は、当然ながら、専門業者に依頼するなど正しく処理しなければなりません。
これを不法に投棄するなどすれば処罰されてしま
ますので注意しましょう。

古い家が解体された後の土地は地盤調査をすることをお勧めします。



もし地盤に問題があった場合には、
新しい家の工事を始める前に、地盤改良が必要です。

長い年月そこに家が建っていたとしても、土地の状況は案外あまり良くないという場合もあるのです。

地盤調査の方法としては、比較的簡単で、数万程度の費用で正確な診断ができる「スウェーデン式サウンディング試験」が広く行われています。

調査・改良工事共、住宅会社の担当者に相談すれば、
適切な方法を提示してくれます。

どちらも安心して長く住む家を建てるために必要な
ことですのでしっかりと確認しましょう！



「三寒四温（さんかんしおん）」

三寒四温とは、冬に3日間ほど寒い日が続き、次の4日間は暖かい日が続いて、また寒くなる・・・という
ように、7日周期で寒暖が繰り返される現象のこと
をいいます。

これは、シベリア高気圧の影響を受ける中国北東部など
で見られる典型的な冬の気候です。

それに対し、太平洋高気圧の影響を受ける日本の冬に
おいては、元来の意味での三寒四温がハッキリ現れる
ことは、ほぼありません。

そのため現在では本来の意味を外れて、2月の終わり



から3月にかけての、低気圧と高気圧が
交互にやってきた時の、気温の周期的な
変化を指すようになってきています。

癒しへ何？

一温かく癒される場所が欲しいよネー

現在では、「癒し」という言葉がすっかり定着してきました。

私たちの普段の生活にも、癒しが求められるようになり、癒し系アイドル、癒し系グッズ、ヒーリングサロン、ヒーリングミュージック、癒しのためのペットなど、癒しに関する言葉やものがワンサカと溢れています。



「癒し」と何気なく使っていますが、ちょっと変だと思いませんか？
癒すは動詞で、「病、傷、飢餓、心の悩みを治すこと」ですが、癒しとして名詞になってしまっているのです。

では、「癒し」っていったい何なのでしょう？

癒し産業（？）によって、癒しのためのものがドンドン売っています。でも、衣食住を満たすものはあり余るほどあるので、ものが欲しい訳ではないのですよネ。

衣食住を満たすために、毎日慌ただしく働き、ストレスのある生活をしていると、ふと何かが足りないとか、自分を見失ってしまっているのでは、などと急に不安になることはありませんか？

もしかしたら、あなたが欲しい！と思っているのは癒しのためのものではなく、現実の生活からほんの少し離れて、ホッとできる時間や空間ではないでしょうか。

ところで、皆さんのお子さんやお孫さんたちは、「一人ゲーム」の世界に引きこもってはいませんか？小学生の男子・女子共、約半数近くが集団生活のストレスに悩んでいるそうです。



学校から帰ったら、即ゲームに没頭するのは、ゲームが面白いだけではなく、仮想の世界で自分の居場所を見つけているのかもしれません。子どもにとって、ゲームは癒しグッズではありますが、度が過ぎると社会での共同生活や現実性を失わせてしまうかもしれません。

最近の子どもの犯罪を見ていると、この様に思えてなりません。

癒しについて、ある60代の男性がこんなふうに書いています。

「癒しと感じることは、女房との何気ない日常会話、一緒に庭で草花を育てたり、食事時間、そしてお風呂でホッと一息すること」

癒しは、仮想の中にあるのではなく、家庭の中に、家族と共に過ごす時間や空間があることが理想です。

「自分の家が、一番癒されるあたたかい場所」でありたいですね。



当社でも、皆さんガホッと
癒される住まいづくりを目指します！！

「編集後記」

暦の上では既に春とはいえ、早春賦の歌詞通り「春は名のみの、風の寒さや・・・」

こんな日々が続いているが、皆さん、お変わりなくお過ごしのことと思います。

さて、春は出会いと別れの時期ともいわれますね。

心はずむ素敵な出会いを期待しているのですが・・・

逆に、頑固なコロナ君とは1日も早くサヨナラをしたいと思っているのですが、こちらはなかなか縁が切れません。いつになったらお別れができるのでしょうか？

何ごとも思いどおりにはいきませんが、元気が1番。

オミクロン株に負けず、どうぞお元気でお過ごしください。
今月もお読みいただき有難うございました。



「やすらぎ通信」をメールでご覧いただけます。
ご希望の方は、アドレスをお知らせください。

編集責任者 渡辺 田鶴子